

2007年10月10日

報道機関各位**株式会社ウィザス**
東京本部 募集広報室**ウィザス高校とジーコサッカーセンター(ブラジル)が業務提携**
— サッカー部 ブラジル人選手の受入れや日本人選手の留学によるチームの強化を推進 —

株式会社ウィザス(本社:大阪府大阪市、代表取締役:堀川一晃)の100%子会社である株式会社ハーモニック(本社:茨城県高萩市、代表取締役:堀川一晃)が運営する広域通信・単位制のウィザス高等学校(本校:茨城県



今年4月 トルコ・イスタンブールでの会話にて
(左:ジーコ氏、右:生駒理事長)

高萩市、校長:田賀谷清三)は、前サッカー日本代表監督のジーコが運営するジーコサッカーセンター(ブラジル リオ・デ・ジャネイロ)と業務提携することに合意いたしました。今回の提携により、ウィザス高校スポーツコース トップアスリート課程のサッカー部では、ジーコサッカーセンターへの留学による選手の強化や、スポーツ特待生制度等の活用によりジーコサッカーセンターに所属するブラジル人選手をウィザス高校へ受け入れ、日本の高等学校の教育とサッカーを通じた日本での活躍の場の提供等を推進していきます。

【ジーコサッカーセンターについて】

1995年、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロにジーコが設立した「ジーコサッカーセンター」は公式グラウンド3面、ソサエティ・サッカー(Futebol Society)用として天然芝1面と人工芝1面、合計5面のグラウンドを有し、6歳から17歳までの幼少年を対象とした高水準のサッカー指導が行われています。また、20,000平方メートルの「ヴァルジェン・ペケーナ トレーニング・センター」にはレジャールーム、厨房、食堂、メディカル部門、筋力トレーニングルーム、理学療法室、宿泊施設(11室、約40名収容)が設置されており、ウィザス高校サッカー部の選手もこの施設を使用する予定です。このジーコサッカーセンターでは、ジーコのサッカー人生を象徴した必要不可欠な価値観である、団結力、デシプリン(規律・しつけ)、闘争心などの発達に比重を置いて取り組んでいます。



ジーコサッカーセンター正面入り口



ジーコサッカーセンター公式サイトよりURL: <http://sports.nifty.com/zico/centro/index.htm>

【ウィザス高校 スポーツコース トップアスリート課程 サッカー部について】

ウィザス高等学校では今年4月に、日本におけるより良いスポーツ社会の実現に少しでも貢献するため、そしてトップレベルのアスリートを目指す生徒のために『スポーツコース トップアスリート課程』を創設し、サッカーで夢にチャレンジしたい選手やサッカーに挫折した選手へ再チャレンジの場を提供したいとサッカー部をスタートさせました。今年7月には株式会社立高校として初めて高等学校体育連盟(高体連)への加盟が茨城県高体連より正式に認可されました。目標は、高校サッカーの夢の舞台“国立競技場のピッチ”にとどまらず、“世界のピッチ”でも活躍できるプレーヤーの育成です。「知育」「徳育」「体育」といったあらゆる面での成長をサポートし、チームの勝利と個人の自己実現を可能にする環境を整備し、夢を夢で終わらせない“個人力”を養います。



ウィザス高校サッカー部(オレンジ)

【ウィザス高等学校について】

ウィザス高等学校は、2004年3月24日に茨城県高萩市が内閣総理大臣から構造改革特区の認定を受けたことで2005年4月に開校した、全国(47都道府県)どこからでも入学することができる広域通信・単位制の私立高等学校です。

ウィザス高等学校には4,000名以上の生徒が在籍し(2007年7月末現在)、高校中退や不登校などを経験した生徒が「再チャレンジ」できる高校、そしてプロスポーツ界・芸能界での活躍等の「夢の実現」を目指し「チャレンジ」することができる高校として、生徒一人ひとりの個性に合わせた独自の「キャリア教育」(今を本気に、将来を前向きに捉える意欲喚起教育)を実践しています。

また、今回のジーコサッカーセンターとの提携に先立ち、ウィザス高等学校では今年2月、教育理念に賛同いただいた前サッカー日本代表監督のジーコ氏(アルトゥール・アントゥネス・コインブラ氏)をスーパーアドバイザーとしてお迎えしました。ジーコ氏にご協力いただくのは、日本の高等学校としては初めてのことです。



ウィザス高等学校 高萩本校

ウィザス高等学校 ウェブサイト URL : <http://www.with-us.ed.jp/>

【2008年 日伯交流年について】

2008年は日本人ブラジル移住100周年にあたります。この記念すべき年に、日伯両政府は、2004年9月小泉総理(当時)がブラジルを訪問した際に、2008年1月から12月までの1年間を「日本ブラジル交流年(日伯交流年)」として祝うことで合意しました。日伯交流年では、日本人のブラジル移住の100周年を祝うだけでなく、両国の間で経済、社会、文化、芸術、学術、観光、スポーツなど幅広い分野で交流事業を行なうことで、未来に向かって日伯両国の結びつきを強めることを目指しています。今回のウィザス高校とジーコサッカーセンターとの提携により、両国の交流を深めることに寄与できればと考えております。

外務省 日伯交流年ウェブサイト URL: <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/brazil/jb2008/>

【株式会社ウィザスとは】

株式会社ウィザス(JASDAQ 9696)は、総合教育サービス企業として以下のサービスを中心に全国で活動しております。

- (1) 幼児から高校生までを対象とする教科学習指導・進学受験指導ならびに能力開発指導を行う「学習塾事業」(進学塾「第一ゼミナール」/現役高校生の予備校「第一ゼミユリーカ」/中学受験専門校「第一ゼミパシード」/個別指導専門塾「ファロス」等)
- (2) 高校卒業を国が認定する「高等学校卒業程度認定試験(高認)」の受験指導・進路指導の「予備校事業」および通信制高校に在籍する生徒の学習を支援するための「サポート校事業」(第一高等学院)

「“社会で活躍できる人づくり”を実現できる最高の教育機関をめざす」というコーポレートビジョンを掲げ、単に生徒のみならず、社員、スタッフをふくめ、将来に興味、関心を抱かせ、今を本気に、今を元気にするキャリア教育(将来設計教育)を機軸に“社会で活躍できる(貢献できる)人づくり”に全企業活動をコンセントレートし、日々その実現に努めております。

株式会社ウィザス ウェブサイト URL: <http://www.with-us.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社ウィザス 東京本部 募集広報室

担当: 曾山(そやま) soyama@with-us.co.jp 阿野(あの) ano@with-us.co.jp

住所: 東京都中央区銀座4丁目2番15号 塚本素山ビル(〒104-0061)

電話: 03-3538-2313 FAX: 03-3538-2314